



鹿児島美人会代表

いとう なみ 伊東 奈美 さん

鹿児島美人会は自分なりの理想の姿を目指し、女性支援や地域貢献、SDGsに関する活動を行う団体です。地域を楽しく盛り上げたいという思いから、昨年立ち上げました。12年前に発足した一般社団法人博多美人会の鹿児島バージョンという形です。

鹿児島美人会の最初の活動は、昨年11月に行った障がいを持つ子どもたちのファッションショー。障がいを持つ子どもたちの保護者や関係者の方々と話す中で、暗いイ

メージや障がいがあるからなど、何かを行いたいという想いを諦めてしまおう声を多く聞くことがあったのが開催のきっかけです。障がいも一つの個性と捉え、「できないじゃない、とにかくやってみよう」「やってみなきゃわからない」と感じていた私たち。少しでも参加者や地域に貢献できたのではと思っています。開催にあたっては、クラウドファンディングで資金を集めたほか、市内のB型事業所に手作りの賞品を返礼品としてご提

供いただきました。また、当日は衣装や場所、写真・動画撮影、ヘアメイクなど多くの方々のおかげで成功することができました。何より参加してくださった保護者や子どもたちのキラキラ輝く最高の笑顔がうれしかったです。

毎月1回のオンラインミーティングではメンバーと今後の企画について様々な話をしています。シングルマザーが1戸建て住宅を建設するまでを追った動画作成、引きこもりの子どもたちのためのフリースクール設立など、やりたいことはたくさんあります。直近で行うものは、Mrs. Japan2022の鹿児島選考会の開催。外面だけでなく自身の経験や感性をステージ上で表現するこの大会を5月に鹿屋で開催する予定です。

妊娠や出産など様々なライフステージの中で、女性が輝ける場所を提供していけるよう様々な取り組みを今後も続けていきます。



【右】昨年のファッションショー当日は8名のスタッフで力を合わせて実施
【中】5月28日（土）開催のMrs. Japan2022鹿児島選考会は4月30日（土）までエントリー募集中 【左】Mrs. Japan2021福岡大会でグランプリを獲得

information

鹿屋市出身。7人の兄弟姉妹の長女。福岡県や霧島市などでの生活を経て11年前に帰郷。4月から高校2年と中学1年になる2人の息子と、休日是一緒に出掛けることも多い。「新型コロナウイルスの影響が落ち着いたら様々な場所に連れていきたい」と話す。

